



昭和45年
開校

みどりの子 明るく やさしく 根気よく

緑が丘だより

第7号

令和2年1月発行
宇都宮市立緑が丘小学校
校長 影山 晃一

学校づくりへの取組

学校の合言葉、**明るく やさしく 根気よく** を目指した主な取組を紹介します。

◇ やさしく : 冬休み明け朝会(1月8日)

○ 休み前には、「やさしく」を取り上げ、学年ごとに、やさしくできた姿を紹介しました。

1年：学校に来た保育園のお友達に、校舎にある教室を教えました。

2年：1年生へのお祭りでは、たくさんの遊びで仲良く過ごせました。

⇒ 1, 2年生は、やさしさで、友達を笑顔にできました。

3年：鉢に植えた花を丁寧に育て、ボランティアにプレゼントしました。

⇒ やさしさで、「ありがとう」と感謝の言葉をいただきました。

4年：音楽発表会では、歌と器楽、合奏、合唱、美しい音色で発表しました。

⇒ やさしさで、聞いている人を楽しませることができました。

5年：就学時健康診断では、入学前のお友達を会場に案内しました。

⇒ やさしさで、安心して検査を受けてもらうことができました。

6年：修学旅行では、班で立てた計画どおりにいくよう助け合いました。

⇒ やさしさで、友情を深めることができました。

○ 休み明けは、「やさしく」をさらに育てられるよう、話をしました。

では、私達が、さらにやさしくなるには、どうすればよいのか考えます。

それは、「強い心」をもつことです。

最近、読んだ交通安全の話に、こんな言葉がありました。「交通ルールやマナーを守る『強い心』があるから、歩いている人やお年寄り、小さな子供へ『やさしく』できるのです」。

このことを私たちの生活に置き換えてみます。

「学習や生活などの目標に向け、つらさや苦しさを我慢できる『強さ』があるから、周りの人を思いやる『やさしさ』が育つのです」。

みどりの子が、強い心でつらさや苦しみを乗り越え、これまで気付かなかった周りの人の思いや気持ちが分かり、さらにやさしくなれるよう努めます。

◇ 明るく： あいさつ運動強化週間（～1月10日）

第3回の運動は、年を越えて実施したため、冬休み明けも明るく気持ちのよいあいさつを続けることができました。

あいさつについては、地域協議会においても関心が高く、委員から、「登校班の集合場所で、班員全員であいさつしてから登校を始めてはどうか」というご提案をいただきました。

校舎内外では、代表委員がたすきをかけ、登校する友達に進んであいさつし、明るく1日がスタートするよう盛り上げました。



地域の皆様にも、通学路でのあいさつ、声かけなど、ご参加、ありがとうございました。

◇ やさしく 根気よく： エコキャップ大作戦（1月9日～16日）

児童会環境委員会が主催する第2回の大作戦です。家庭、地域からのご協力を得て、152.93 kgのエコキャップを集めることができました。ワクチンに換算すると、約76人分です。

9月に2000人分のワクチンを達成したこの活動。引き続き、遠くの子供たちを助けていることを励みに、やさしい気持ちで、根気よく集めます。



お知らせ

◇ 体罰のない明るく風通しのよい学校を目指して～相談を受け付けます～

体罰は児童の身体や心を傷つける人権侵害行為であるとの考えのもと、市と学校が一体となり、体罰根絶の取組を進めています。この度、全小中学校において、不適切な指導の根絶や指導力の向上のため、保護者から直接話を聞く機会を設けることとしました。電話相談、面談ともに可です。

本校の実施日は次の2日です。窓口は校長、副校長です。☎658-2600

2月5日（水） 13:30～14:00 / 15:45～16:30 ※保護者会案内に通知済

2月6日（木） 9:00～11:00

学校に直接話しにくいような場合などは、市教委の相談窓口（随時）をご利用ください。

市教委学校教育課 学校いきいきグループ 632-2727

同 教職員グループ 632-2726